

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-----------|-------------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 奈良県総務部情報システム課 | 代表者名 | 鎌仲 益巳 |
| 担当者部署 | 共通基盤運用係 | 連絡先電話番号 | 0742-27-8443 |
| 担当者役職 | | 担当者氏名 | |
| 住所 | 630-8501 奈良県奈良市登大路町30番地 | | |
| 連絡先E-mail | | | |

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 森 康通 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | 奈良県職員向けにオープンデータ推進の必要性やより二次利用しやすいデータにするにはどうすればよいかを奈良県や生駒市の事例を交えながら、わかりやすくご説明いただいた。また、個人ワークやグループワークも参加者が積極的に議論し、内容の濃い研修となった。 |
| アドバイザーへの要望事項 | |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|-----------|-------------|---------------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2019年11月20日 | 13時30分 | 16時40分 | 5 | 185 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 奈良県奈良文化会館 | | 最寄駅 | 近鉄奈良駅 |
| | 所在地 | 奈良県奈良市登大路町6-2 | | | |
| | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 | | | |

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|---------------------------|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 |
|------|---------------------------|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|-------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員 | 人数 36人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) | オープンデータについての知識が十分でなく、オープンデータの必要性が理解できていない。オープンデータを公開していても、より二次利用しやすいデータにすることを意識していない。推奨データセットというものがあることを知らない。庁内のオープンデータ公開の具体的な方針がない。 | |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) | オープンデータに関する理解を深める。オープンデータの公開数を増やす。公開しているデータ形式をPDF→EXCEL→CSVと1つでもステップアップする。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) | オープンデータの経緯、意義・目的、国の動きを説明したうえで、オープンデータ推進の必要性をご説明いただいた。奈良県のオープンデータサイトより奈良公園周辺のトイレ情報を使って、+α緯度経度を入れることで地図上に落とし込むことができることもご説明いただいた。所属にはどんなデータがあり、庁内で共有可能か、オープンデータにできないかを考える個人ワークやある表を使って、二次利用しやすいデータにするにはどうすればよいかを話し合ってもらったり、オープンデータ推進の課題、理想像、解決策について意見交換してもらったグループワークを実施していただいた。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) | オープンデータについての理解が深まった。まずは所属で持っているデータを公開してほしいこと、公開後は少しでも二次利用しやすいデータにしてほしいことを参加者にわかってもらった。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください) | 持ち越しは特になく、すぐに結果がでるものではない。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果は別添ファイルのとおり | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取り組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | 引き続き啓発活動及び各所属への説明を続け、オープンデータの公開数増及びデータ形式の充実を図っていきたい。 | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

